

第28号議案

平成31年度 豊後大野市上水道特別会計予算

(総則)

第1条 平成31年度豊後大野市上水道特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給	水	戸	数	10,643 戸					
(2) 年	間	総	配	水	量	3,419,121 m <sup>3</sup>			
(3) 1	日	平	均	配	水	量	9,367 m <sup>3</sup>		
(4) 主	要	な	建	設	改	良	事	業	
イ	一	般	建	設	改	良	事	業	70,642 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

				収	入		
第1款	水	道	事	業	収	益	563,150 千円
第1項	営	業	収	益			460,607 千円
第2項	営	業	外	収	益		102,541 千円
第3項	特	別	利	益			2 千円
				支	出		
第1款	水	道	事	業	費	用	575,471 千円
第1項	営	業	費	用			510,731 千円
第2項	営	業	外	費	用		59,639 千円
第3項	特	別	損	失			101 千円
第4項	予	備	費				5,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額176,902千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,569千円、過年度分損益勘定留保資金169,333千円で補てんするものとする。)

	収	入	
第1款 資 本 的 収 入			91,118 千円
第1項 企 業 債			35,321 千円
第2項 出 資 金			55,495 千円
第3項 工 事 負 担 金			301 千円
第4項 固 定 資 産 売 却 代 金			1 千円
	支	出	
第1款 資 本 的 支 出			268,020 千円
第1項 建 設 改 良 費			95,560 千円
第2項 企 業 債 償 還 金			167,460 千円
第3項 予 備 費			5,000 千円

(特例的収入及び支出)

第4条の2 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により当該事業年度に属する債権及び債務として整理する未収金及び未払金の金額は、それぞれ29,005千円及び20,810千円である。

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、10,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営 業 費 用
- (2) 営 業 外 費 用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職 員 給 与 費

39,056 千円

(他会計からの補助金)

第8条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりである。

(1) 統合前簡易水道事業に係る企業債利息	10,331 千円
(2) 児童手当総支給額	120 千円
(3) 統合前簡易水道事業に係る人件費 3 名分	22,987 千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、2,000千円と定める。

(債務負担行為)

第10条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
使用料検針業務	平成32年度	13,000千円
水道施設運転管理業務	平成32年度	27,000千円
残留塩素濃度測定業務	平成32年度	8,000千円

平成31年2月25日 提出

豊後大野市長 川野文敏